

# 山田クリニック ぽすと

平成26年 6 月号

〒522-0054 彦根市西今町 923-1

Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981

<http://www.hikone-yamadacl.com>

## 受付から

いよいよ梅雨がやってきますね。6月といえばカレンダー的にも祝日がなくて、世間一般にはあまり人気のある月ではないようです。そうは言っても、今年は4年ぶりにサッカーのワールドカップが開催されます。この時ばかりは日ごろサッカーファンでも無いのについついTVの画面にかぶりついてしまいます。ちょうど日本の裏側のブラジルでの開催であるので早起きや夜更かしをする必要は無いようですが、良い成績があがればと願います。休みの日にはゆっくりとビール片手に応援したいものです。がんばれ！日本！ちゃちゃちゃ！！

## 検査室より 逆流性食道炎ってどんなん？

食道とは口から入れた食物を、胃に送るための管で、通常一方通行です。食道と胃の間は下部食道括約筋によって、通常は閉じられていますが、食物を飲み込んだ際に開いて、食物を胃に送り込みます。胃では、酸性度の強い塩酸（胃酸とも呼ばれています）と消化酵素が含まれる胃液が分泌されています。胃液は食物の中に含まれるタンパク質を分解し、おかゆ程度の固さにすることで、小腸で吸収しやすい状態にします。胃には酸から粘膜を守る防御機能が働いています。しかし食道にはこの防御機能がないため、何らかの原因で胃酸が食道に逆流すると、食道粘膜は強い酸である胃酸にさらされて炎症を起こします。また、胃酸によって活性化されたタンパク質分解酵素が食道を傷つけます。胃から食道への逆流が繰り返し起こると、食道の粘膜にただれや潰瘍が生じ、胸やけや呑酸などの不快な症状が起こります。これが「逆流性食道炎」です。

逆流性食道炎の原因となる胃液や胃の内容物の逆流は、食事の内容、肥満、加齢、姿勢などによって下部食道括約筋等の食道を逆流から守る仕組みが弱まり、胃酸が増えすぎることによって起こります。例えば、脂肪分の多い食事や食べすぎ、たんぱく質の多い食事は消化に時間がかかり胃に長く居るために逆流を起こしやすくします。歳をとると括約筋自体の働きが悪くなり、唾液量が少なくなること逆流した胃液を戻すことが出来なくなります。背骨の曲がった方はお腹を常に圧迫するようになり起こしやすくなります。肥満の場合も腹部の圧迫感があるので起こしやすい傾向にあります。

## 風・物・詩 れんげ草

わが国へは17世紀ごろに渡来し、明治以後になって急速に広まりました。「げんげ(紫雲英)」というのが標準和名ですが、ふつうには「れんげ(蓮華)」、「れんげそう(蓮華草)」と呼ばれています。以前は、この田んぼでも種を播いて「緑肥」としていました。緑肥とは春先に田畑を耕す際に土と一緒にれんげ草も耕す事です。れんげ草の根っここのところどころにある「根粒」というこぶに「根粒菌」という細菌をすまわせ、根粒菌から養分をもらい、根粒菌には、空気中の窒素を植物の使える形に変える特別な能力があります。花期は4月から6月ごろです。また、ミツバチの蜜源となっており良質のはちみつが取れます。

## 診察医のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	吉田	山田	吉田	山田	吉田	山田
午後	吉田	中嶋	中嶋	×	吉田	×

午前診察 9:00～12:00 休診日：日曜・祭日

午後診察 4:30～6:30

## ご連絡

6/26 (木) 及び 6/28 (土) の山田先生の診察は休診です。悪しからずご了承ください。

